

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成27年 3月17日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	
1	2号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備用燃料移送ポンプ入口圧力計において、圧力計指示針に固着が認められたため、当該圧力計を点検・修理。	GⅢ	
2	3号機	高圧炉心スプレイ系蓄電池室入口扉において、鍵の固着(解錠できず入室できない)が認められたため、当該鍵を点検・修理。 なお、鍵部及びシリンダー部に潤滑液を塗布し正常復帰。	対象外	
3	3号機	換気空調系サービス建屋冷凍機(B)タイマーリレー点検において、タイマーレンジダイヤルの動作不良(レンジダイヤルが空回り)が認められたため、当該タイマーを交換。	GⅢ	
4	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋加熱蒸気戻り系ラインにおいて、保温材のエルボ一部より水の滴下(汚染なし、10秒に1滴)が認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、漏えい箇所下部に仮設受容器を設置。ボイラー全停後、漏えいは停止。	GⅢ	